

多久駅周辺まちづくり新聞

【社会実験事業報告】

多久駅周辺のまちなみづくりで人が集まるかどうか。また魅力あるまちなみづくりに、市民が参加できるのかを検証するため、去る2月2日から2月28日までの一ヶ月間、社会実験事業として多久駅前広場にイルミネーションが点灯されました。

オープニングイベントでは音楽ライブのほか、佐賀県初となる書道ライブ&プロジェクションマッピングも披露され、約900人の来場者で駅前広場は埋め尽くされました。

2月14日のバレンタインデーイベントにも、その日限りの特別イルミネーションの周りに人が集まり、ホットチョコレートを飲みながら未来の多久の賑わいを語り合いました。

そしてこの実験の結果は…。

オープニングイベントには、去年の「サガン鳥栖のパブリックビューイング」以上の来場者があり、イルミネーション点灯期間中の駅前の通行量も30%以上もアップしました。

そして何より、準備には地域の方々の大きな協力と理解を得られました。これからの多久駅周辺の賑わいづくりを地元のみなさんと一緒にできること、そして多久駅周辺が交流の場所に成り得ることが証明された実験でした。

交流人口を増やす！まちづくりの命題です。

フォトコンテスト結果発表！



【最優秀賞 / Yuri Fukushimaさんの作品】

多久駅前イルミネーション・フォトコンテストの入賞者が決定しました。

最優秀賞の作品は、未来を予感させる作品です。その他、優秀賞3作品、佳作4作品入選18作品は、3月10日から3月20日まで多久市役所ロビーに展示され、入賞者には多久市内の様々なお店から賞品引き換券が送られました。

【フォトコンテスト実行委員会】



「書と映像のパフォーマンス」



「プロジェクションマッピング時の観客」



「地元の方とイルミネーションの飾り付け」

3周年記念「よってみんなしゃい！軽トラ市多久」&「元気玉まつり」開催！

今年もまた、「元気玉まつり」が「よってみんなしゃい！軽トラ市多久」とコラボして開催されます。元気玉まつりは、平成21年度の社会実験をきっかけに、多久を盛り上げようとする若者有志が集まった元気印集団「ハピたくらぶ」が中心になって、イベントを行ったのが始まりです。

一方、平成23年6月から多久駅周辺の賑わいづくりのきっかけづくりにと誕生したのが「よってみんなしゃい！軽トラ市多久」です。「元気玉まつり」も「よってみんなしゃい！軽トラ市多久」も目的は同じ。それなら一緒にやろうよとコラボして、今年で3回目のイベントとなります。

今年はどんなビックリ箱を開けてくれることやら。詳しくは「よってみんなしゃい！軽トラ市多久」のFacebookでご確認ください。



開催日時 平成26年5月11日(日)午前8時～午後1時

場所 多久駅北駐車場

お問い合わせ 筋原商工連盟(多久市商工会内)

電話 0952-74-2144



春のイベント案内

～みんなで出かけよう～



< 軽トラ市多久 >

毎月第2日曜日 / 8時から11時
会場: 多久駅北駐車場
TEL: 0952-74-2144 (商工会)



< 都通り朝市 >

毎週火・木曜日
8時30分から11時
会場: 都通りふれあい広場前
TEL: 090-1365-5007 (原口)



< 多久聖廟春季釈菜 >

三百年の歴史を刻む～多久聖廟釈菜(せきさい)
今年の式次は次のとおりです。厳かで雅な式典を体験してください。

日時 4月18日(金) / 場所 多久聖廟

釈菜	10:30～11:30
釈菜の舞	11:30～11:45
参列生徒の唱歌	11:45～11:50
孔子の里腰鼓	11:50～12:00
揚琴の調べ	12:00～12:10



春のお店のご紹介

深山生花店



休 み 不定休
営業時間 朝9時から夜7時まで
電 話 0952-75-2334

京町で開業して50年。2代目店主と可愛い奥様が切り盛りするお花屋さんです。1年を通して常時100種類くらいの生花と色々な鉢植えのお花が揃えられていて、どんな要望にも応えてくれます。また、奥様は別店舗でフラワーアレンジメント教室も開催されていますので、お気軽にお問い合わせください。

時計・眼鏡・補聴器・貴金属の専門店。創業78年の歴史あるお店です。春は入学、就職と門出の季節です。多久駅前の南里時計店で贈答品を選んでみてはいかがでしょうか。目覚まし時計も各種あります。寝起きの悪いご主人や息子さんに送ってあげてください。時計やメガネの修理もお気軽にどうぞ。

南里時計店



休 み 第1,3日曜日
営業時間 朝8時から夜7時まで
電 話 0952-75-3255

【事務局便り】

タウンマネージャー補佐の西田かおりです。このたび、まちづくり協議会の事務局を卒業することになりました。まちづくり事業をお手伝いさせていただく中で、本当にたくさんの方の事を学ばせていただきました。今までの貴重な経験を糧に、これからも多久市のイベント等に参加するなど、別の形で皆さんのお役に立てよう頑張っていきたいと思います。1年間お世話になりました。



発行: 多久市まちづくり協議会
問い合わせ先: 多久市まちづくり協議会(多久市商工会内)
TEL: 050-3527-6896 / E-mail: takumatidukuri@lagoon.ocn.ne.jp
次回の発行は、平成26年6月1日(日)です。

Facebookはこちら



形が見えてきた駅前施設

多久市まちづくり交流センターの工事進捗状況

平成21年度から活動を始めた「多久市まちづくり協議会」も5年が経過し、その第一段階の集大成である多久市まちづくり交流センターがいよいよこの夏完成します。

協議会では、10年後も20年後も多久が多久らしくあるために、そこで暮らす人々が幸せで快適であるように、小さくても楽しい「まち」を思い描いてきました。そしてそのための仕掛けの一つがこの施設です。

みんなの思いを込めたこの施設に1日300人が訪れることを初年度の目標にし、これからは運営のあり方やまちづくりのあり方を協議していきます。



たぐ21のサポーターになってください！

多久市まちづくり交流センターは、「公設民営」の施設です。建物自体は市が造りますが、施設を育てていくのは市民のみなさまです。そしてそのお手伝いをさせていただくのが「一般社団法人 たぐ21」です。

たぐ21は「多久市まちづくり協議会」の中で、まちづくりを実行するための組織として検討され、昨年10月に設立した法人です。この施設の管理運営を事業の柱に、多久駅周辺の活性化とまちなみ形成のための活動を行っていきます（現在、業務受託手続き準備中）。協議会の活動開始から5年、ようやくここまでたどり着きました。市民のみなさまにはこの施設を可愛がってもらいたい、そして「たぐ21」を応援するサポーターになっていただきたいと思えます。まちづくりに参加したい、まちづくりに関するアイデアを持っているという方はぜひご連絡ください。

なお現在、「たぐ21」では、まちづくりのための「基金」を広く募集しております。「基金」によるまちづくりへのご参加もお願い申し上げます。

基金総額は500万円です。1口：1万円（何口でも可能）からお願いします。

募集期間は平成26年4月1日～平成26年5月30日です。

基金は、たぐ21が皆さんにお借りする広義の意味での借金ですが、法律に基づき、配当や金利はありません。ただし、お礼として、施設内のカフェのコーヒー券を発行する予定です。

【お問い合わせ】一般社団法人 たぐ21 050-3527-6896(担当：井手)



多久駅のホーム(北側) H26・3・27撮影

多久市まちづくり交流センターの愛称決定！

多久市まちづくり交流センターの愛称が決定しました。その名も「あいぱれっと」。

昨年の10月1日から10月31日までの一ヶ月間、広く愛称を募集しましたところ、日本全国から215作品のご応募があり、その中から選ばれた名称が「あいぱれっと」です。



『出あい、ふれあい、語りあいの「あい」と絵の具のパレットを合わせ色んな交流が生まれる施設』を表現しています

この施設には様々なコーナーがあり、それぞれが役割と特色を持っています。まさにパレットに絵の具が乗せられた状態。そして多久駅前のまちなみに思い思いの色を付けながら新しいまちの絵を描きつづけるのは、この施設を利用するみなさんです。「あいぱれっと」を可愛がってください。

多久駅周辺の賑わい創出の核となる施設のオープンが今年の8月上旬に迫りました。

3月末時点、コンクリートの躯体が完成し、建物の形が徐々に見えてきました。これからは設備工事や内装工事が始まります。

ここは「まちなかの居場所」。みんなでどんどん活用し、人が集うことによって何か生まれる、そんな場所です。施設内には、図書・ラウンジコーナーやキッズコーナー、ふれあいコーナー、ボルダリングコーナー、会議室、ハローワークなどのほか、コンビニやカフェなどの店舗もありますので、お気軽にお立ち寄りください。



多久駅北側の工事の様子 H26・3・27撮影